

まちからまちへ
いな



長野日報

Nagano Nippo

ご購入ありがとうございます

9月24日(火)

発行所 長野日報社

〒392-8611 諏訪市高島3 ☎0266-52-2000(代)

©長野日報社2024

伊那

花とサンズイ

伊那市上新田 2626-1 0265-78-8783
駒ヶ根市北割 1区 1080-2 0265-98-8712

金属表面処理のサン工業（伊那市西箕輪）が進めるDX研修会「ラズパイプロジェクト」は21日、初年度の最終回を同社で開いた。女性2人を含む30〜50代のプロジェクトメンバー10人が、情報や動画をモニターに表示するデジタルサイネージの基礎を習得。年内をめどに製造現場での活用を始める方針だ。

DX研修会は昨年12月、社内デジタル人材の育成を目指して発足。メンバーは製造や生産管理、品質保証、人事総務など各部門から自発的に受

デジタル人材育成目指す

サン工業 DX 研修 製造現場で活用へ



DX推進に向けてデジタル技術を学ぶサン工業のプロジェクトメンバーたち

講師、川上健夫社長も参加した。駒ヶ根工業高校の竹内浩一教諭を招いて講義を受け、小型コンピュータ「ラズベリーパイ（ラズパイ）」を使ったデジタルサイネージの構築と活用方法を学んできた。

第4回の21日は、四半世紀続く全社員参加の学習会「SUNDAY」に合わせて開いた。メンバー6人がパソコン

講し、川上健夫社長も参加した。駒ヶ根工業高校の竹内浩一教諭を招いて講義を受け、小型コンピュータ「ラズベリーパイ（ラズパイ）」を使ったデジタルサイネージの構築と活用方法を学んできた。

第4回の21日は、四半世紀続く全社員参加の学習会「SUNDAY」に合わせて開いた。メンバー6人がパソコン

括部長の細田文恵さん56は「それぞれの現場で共通認識を持つことができ、DXの底上げにつながった。収集したデータをどう活用するかが課題。一歩先を見据えて先進的な取り組みを進めたい」と話していた。

（唐沢宏）